

当社社債発行における現状と課題

1. 当社SB発行状況

09年9月30日現在普通社債一覧

| | 発行総額(円) | 利率 | 発行日 | 償還期日 | 担保 |
|------------------|----------------|-------|-------------|-------------|-----|
| 第14回無担保普通社債 | 20,000,000,000 | 0.93% | 2005年04月28日 | 2010年04月28日 | 無担保 |
| 第15回無担保普通社債 | 10,000,000,000 | 2.00% | 2005年04月28日 | 2015年04月28日 | 無担保 |
| 第16回無担保普通社債 | 20,000,000,000 | 1.93% | 2006年03月06日 | 2013年03月06日 | 無担保 |
| 第17回無担保普通社債 | 10,000,000,000 | 1.82% | 2006年09月15日 | 2011年09月15日 | 無担保 |
| 第18回無担保普通社債 | 10,000,000,000 | 1.76% | 2006年12月06日 | 2011年12月06日 | 無担保 |
| 第19回無担保普通社債(私募債) | 10,000,000,000 | 1.00% | 2009年09月30日 | 2012年09月28日 | 無担保 |
| SB計 | 80,000,000,000 | | | | |

SB格付: R & I = B B B

連結子会社の発行残高は合計約40億円

- ・ 直近発行第19回債は私募。公募債は3年間発行なし。
- ・ 当社債セカンダリースプレッドは220~280bps、CDSスプレッド(5年物)は550bps。
- ・ 上表SB以外にユーロ円CB340億円、CP(a-2格)100億円残高あり。
- ・ 09年9月末の単体有利子負債残高は3,680億円(直接:間接=34%:66%)
- ・ 10年度の償還資金(SB、CB)は9月の私募債以外は間接調達にて手当て。

2. 発行の阻害要因と対応

- ・ 最大の要因は低格付けによるスプレッド(=クーポン)の極大化
- ・ 当社の課題:企業価値の向上(国内総需要激減に対応した生産・流通体制の構築他リス
トラ策と利益向上策明示を2010年3月までに策定・発表)
- ・ デットIRの実施実績なし デット投資家との対話機会の設定積極化

3. 発行条件・制度・環境に対しての要望

- ・ 継続開示審査の内容
- ・ 格付格差と比したスプレッド格差の問題 低格付社債の購入促進、投資家の信頼性向上
- ・ コンフォートレターの問題
- ・ 投資家層の裾野の拡大
- ・ クレジットアナリストの数の問題

以 上